

中里貝塚の謎 を解け！

なかざとかいづかのなぞをとけ！



中里貝塚

中里貝塚は縄文時代中期の遺跡に形成された貝塚です。幅100m、長さ500mから1kmにおよぶ範囲に広がります。貝塚は同じところでも4.5mにもなります。この貝塚の特殊はその最大の特徴で、貝の層がカキとハマグリにはっきりと区別されて、後身や層が透らぬこと、土層中に

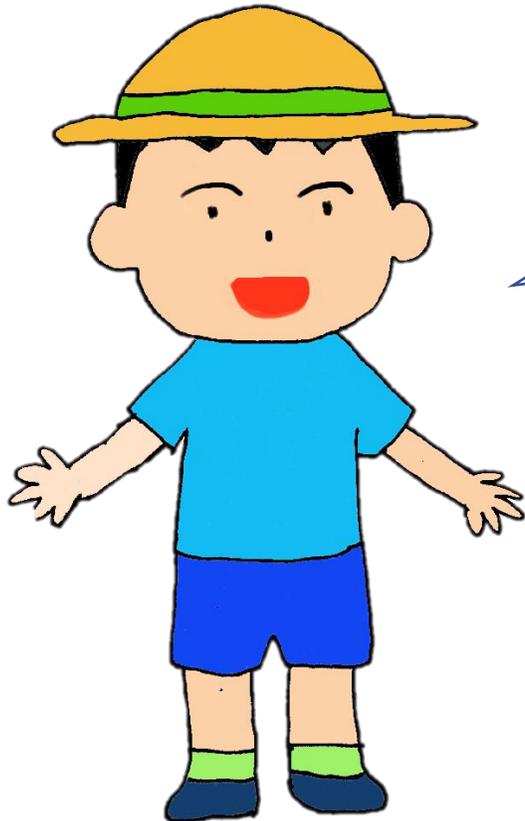


あるところに〇〇ちゃんという^{げんき おとこ}元気な男の子がいました。

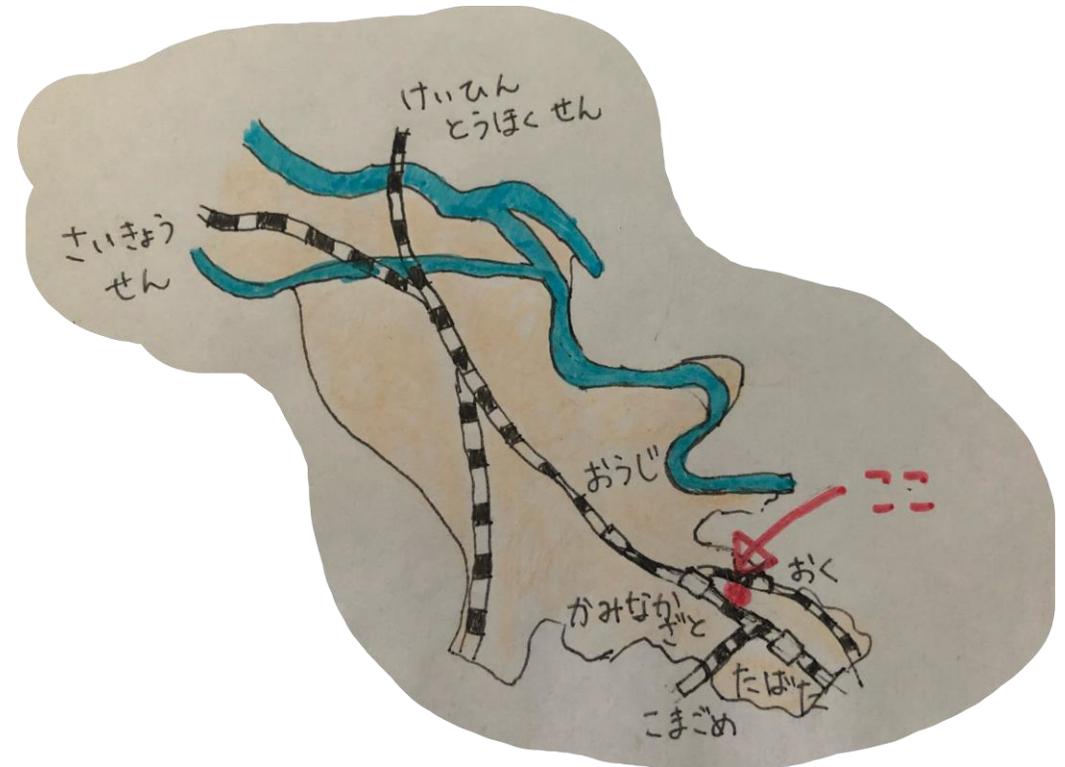
〇〇ちゃんは身の周りの^{み まわり ふしぎ}不思議を調べるのが大好き、毎日いろいろな場所へ^{ぼしょ たんけん}探検に出かけます。

今日はとても大きな貝塚があるという^{きょう おおきなかいづか}東京都北区の中里貝塚へ行ってみました。

^{きょだいかいづか}巨大貝塚がどんな貝塚なのか^{かいづか}調べようと思ったのです。



貝塚とは縄文時代の
人々が貝を食べた後
に捨てた跡だよ

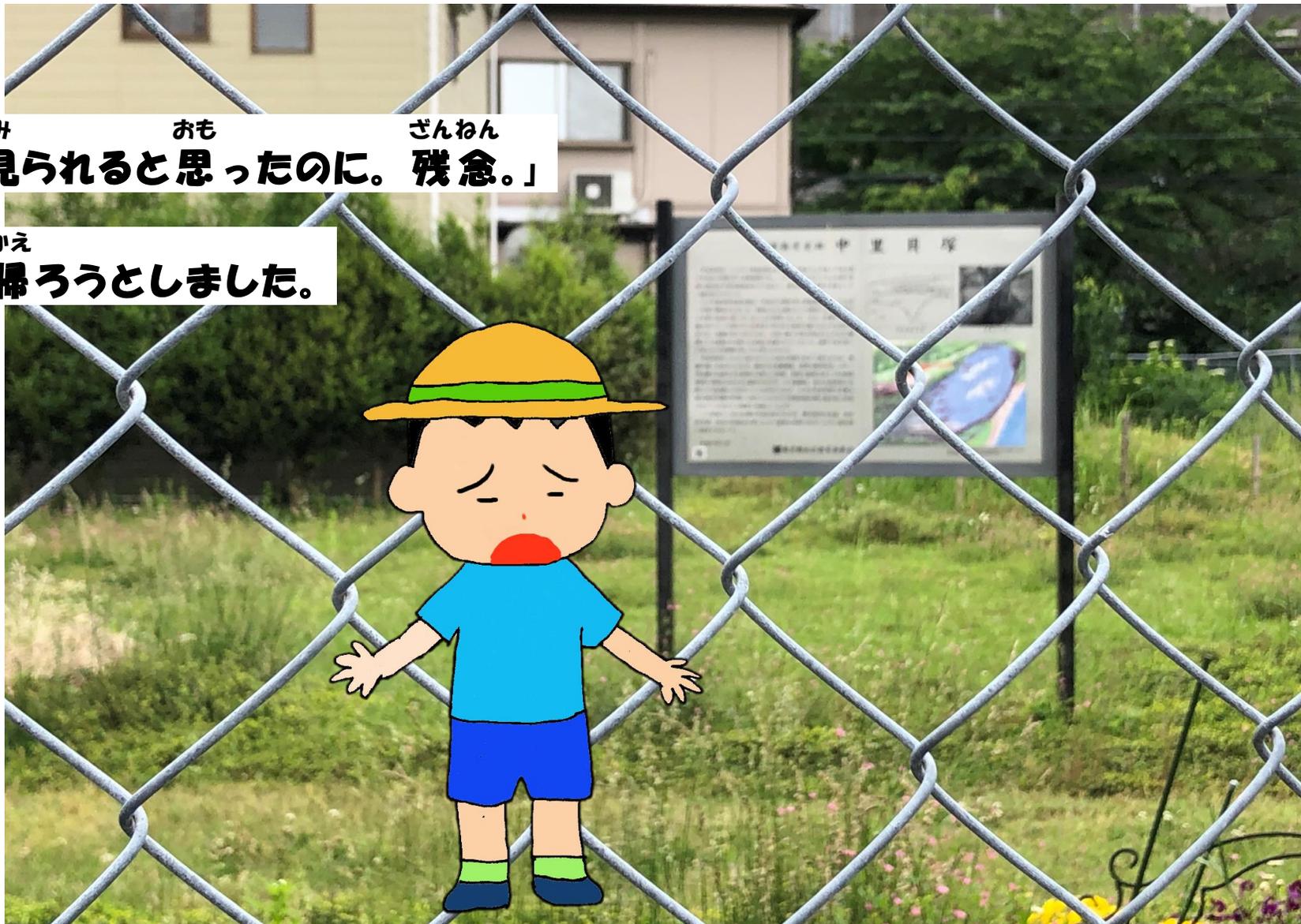


なかざとかいづか さっそく中里貝塚があるという公園へ行ってみると、そこは何にもない野原、中里貝塚と書かれた

案内板があるだけでした。

「なんだ。巨大な貝塚が見られると思ったのに。残念。」

OOちゃんはがっかりして帰ろうとしました。



すると後ろから「こんにちは」と男の子の声聞こえました。

「僕の名前はカッキー。この広場に何か用があるの？」

変わった服を着た男の子がやってきてOOちゃんに言いました。

「うん。ここには大きな貝塚があったんでしょ？カッキーは何か知ってる？」

OOちゃんは尋ねました。

「もちろん知ってるよ！だって僕のお父さんとお母さんが貝塚を作ったようなもんだからね。

じゃあ今から、中里貝塚が作られた縄文時代を案内するね！」

中里貝塚は発掘調査後、保存のため土の中に埋め戻されたよ



カッキーがそう言うと、いきなり景色がガラッと変わり、目の前に海があらわれました。

「ここは 約4000年前の中里貝塚公園だよ。昔、ここは浜辺で目の前には海が広がっていたんだ。僕のお父さんはこの海でマガキや、ハマグリという貝を探っていたんだよ。」

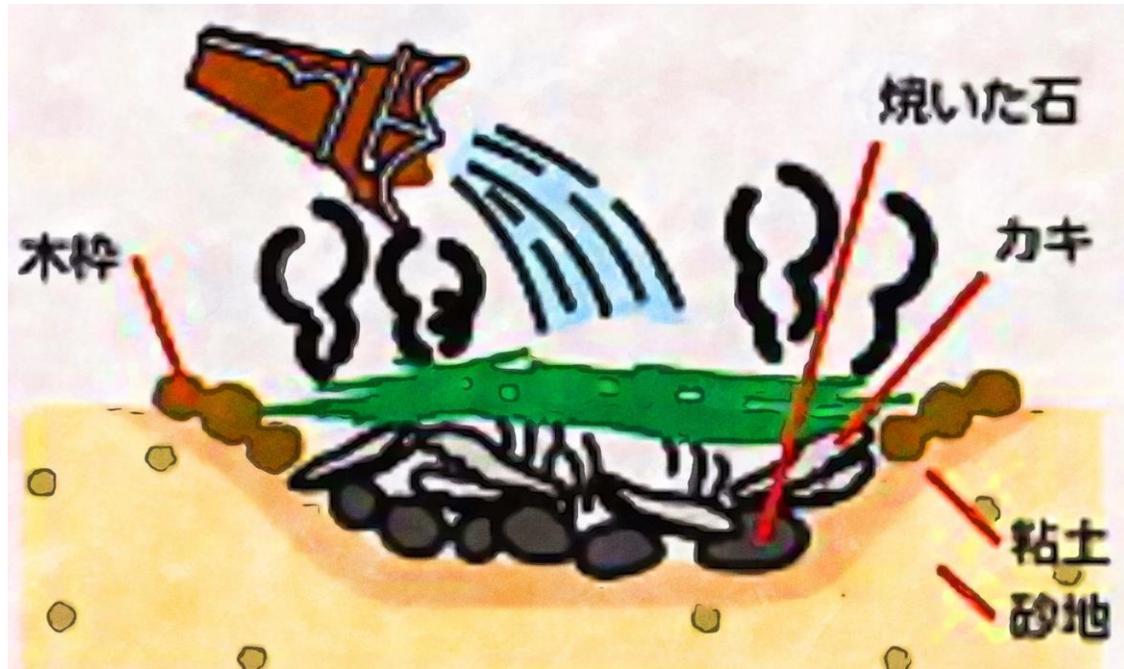


「えー！ここは昔海だったの!？」〇〇ちゃんはびっくりです。

「昔は今より暖かったから、海面が高かったんだ。だからこの辺も海だったんだよ。」

「僕のお母は採れたハマグリやマガキをかまどで蒸して、中の身を取っていたんだよ。」

とカッキーは教えてくれました。



かまどの中に焼いた石を入れてその上にカキを置く。そして草で蓋をして水をかけ蒸した。する貝の殻が割れて中の身が出てくる。



中里貝塚の発掘で出土した蒸き火址。これは貝の身を取り出したかまどの址と推定される。

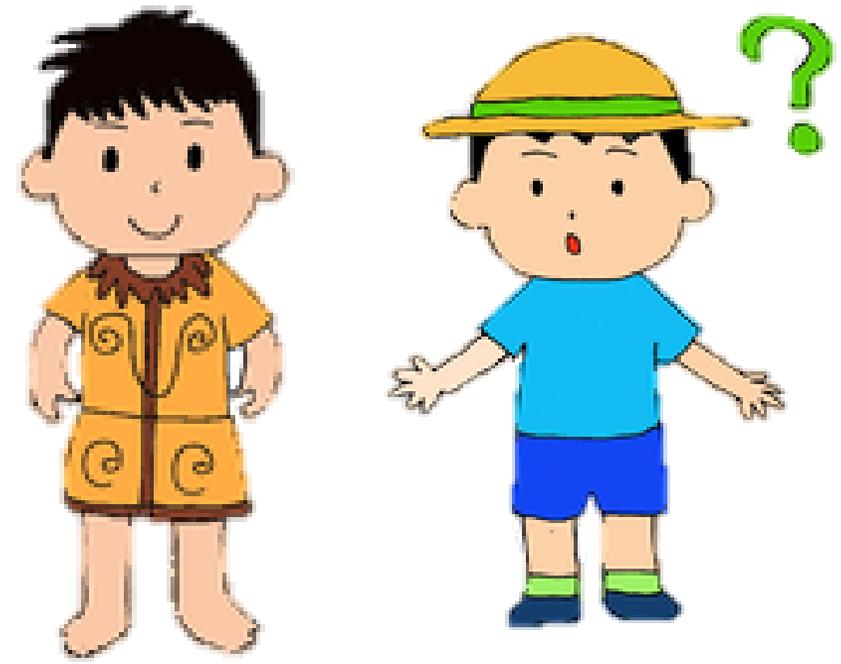
「貝の中身を取った後、貝殻を集めた跡が、この中壘貝塚なんだ。」とカッキーは言いました。

「すごーい！！こんなに大きい貝塚ができたってことは、毎日ものすごい量の貝を食べていたんだね」

〇〇ちゃんは驚きました。

するとカッキーは首を横にふりました。

「



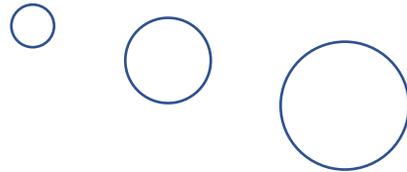
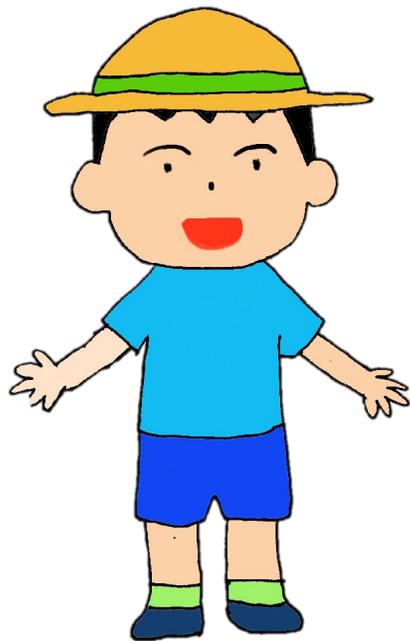
ううん、僕たちは食べなかったんだ。貝の身は海から遠い村へ運ばれたんだよ。

遠くに運ぶために貝の身は太陽の光に当てて干したんだ。貝の身は干すと腐りにくくなって、

とても美味しくなるからね。他の村に干し貝をあげるかわりに僕たちは遠くでしか採れない石

もらっていたんだ。石は石器（石でできた道具）を作るために必要だからね。」

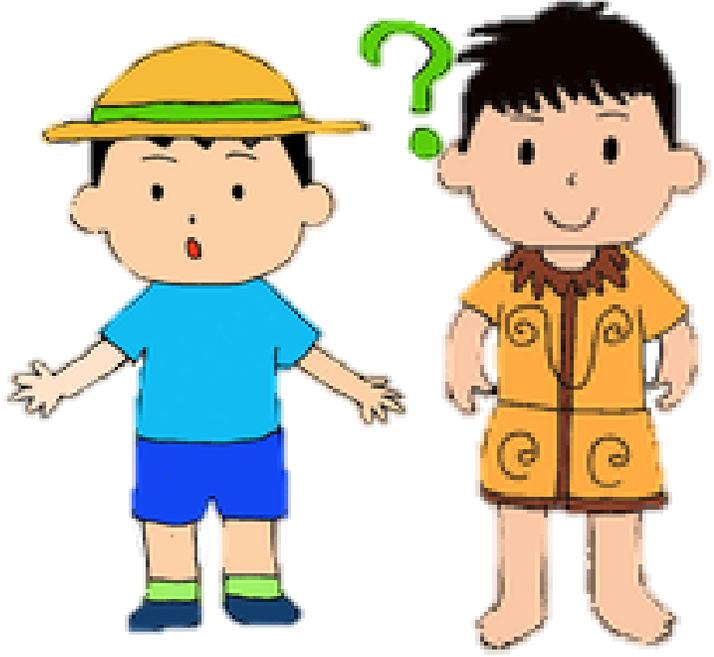
「そっか。他の村と貝の身と石を交換をしていたんだね！」



「それにしてもすごい量の貝殻だよ。カッキーは貝殻だらけの場所に住んでたの？」

「僕の家はこの中里貝塚ではなく、この近くの高台にあったんだよ。ここは住むところではなく海で採れた貝の身を取り干貝にする工場だったんだ。」

「へー！だから中里貝塚にはカキとハマグリ以外の貝殻しか埋まってないんだね！」



※中里貝塚からは人が生活した痕跡を示す遺物（動物や魚の骨、土器類）がほんの僅かしか出土していません。

「〇〇ちゃん、^{なかざとかいづか}中里貝塚^わについて分かってくれてありがとう。そろそろ僕、^{ほく}昔^{むかし}に戻^{もど}らな^なき^きゃ

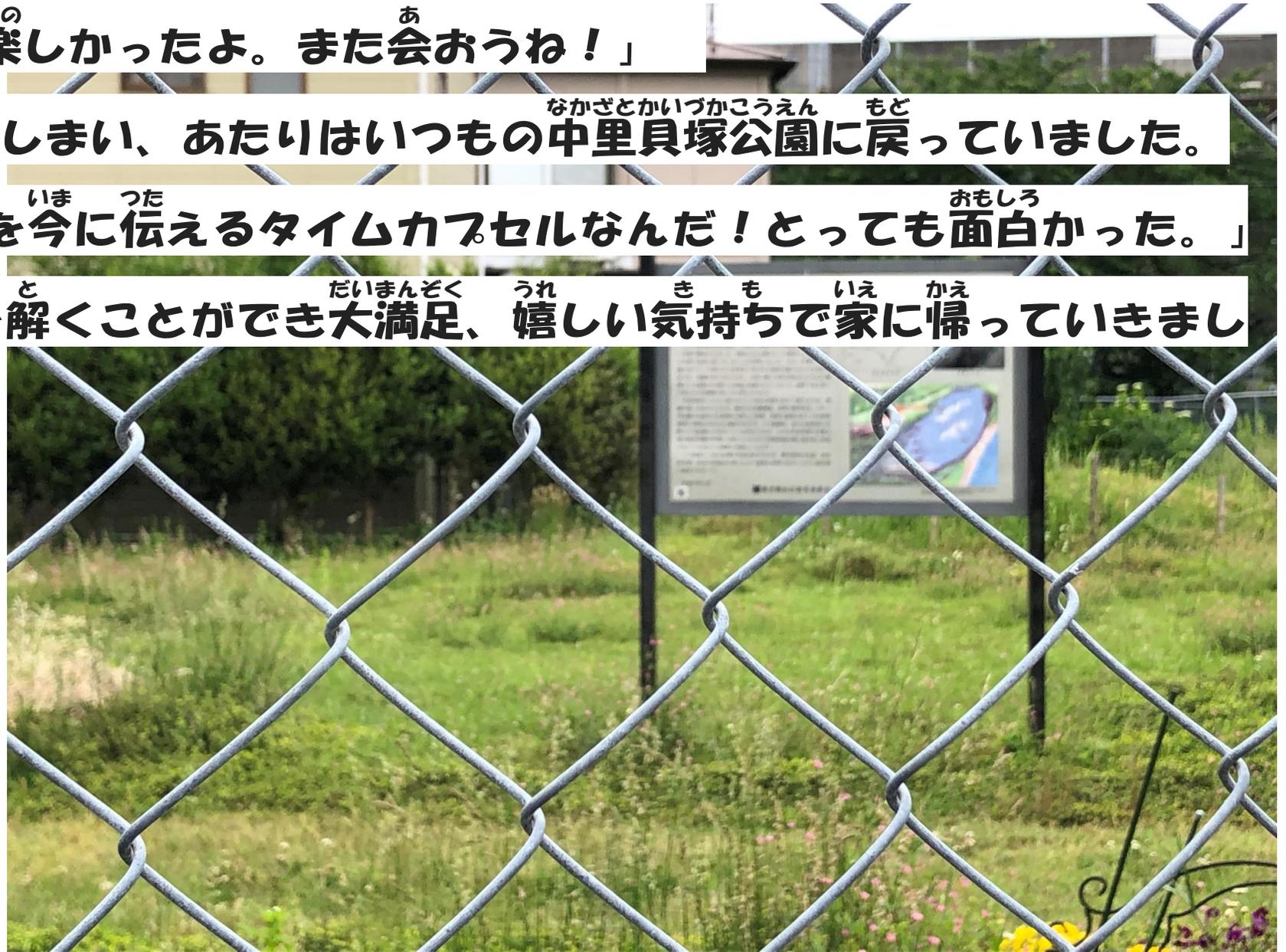
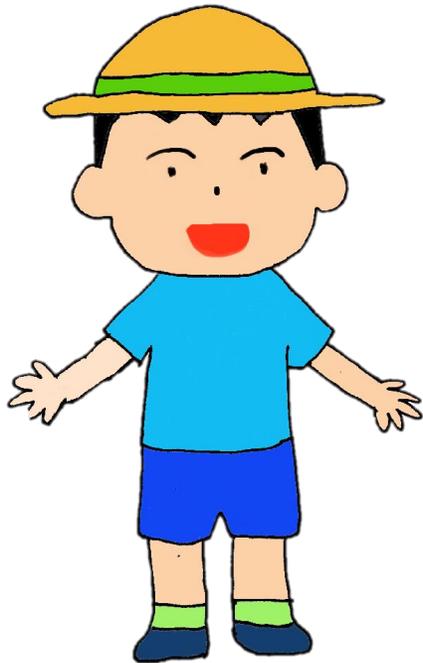
^{きょう}今日はたくさんお^{はなし}話^{たの}できて^あ楽しかったよ。また会おうね！」

そう言う^いとカッキーは消^きえてしまい、あたりはいつもの^{なかざとかいづかこうえん}中里貝塚公園^{もど}に戻^{もど}っていました。

「^{かいづか}貝塚^{じょうもんじだい}は縄文時代の^く暮らし^{いま}を今^{つた}に伝えるタイムカプセルなんだ！とっても^{おもしろ}面白かった。」

〇〇ちゃんは^{なかざとかいづか}中里貝塚^{なぞ}の謎^とを解^{だいまんぞく}くことができ大満足、^{うれ}嬉しい^き気持ち^もで家^{いえ}に帰^{かえ}っていきまし

た。



なかざとかいづか
中里貝塚についてもっと知りたいお友達へ Q&A

Q 1 : 縄文時代の人は大量の貝を採っていたけど、貝は海から無くならなかったの？

A : 中里貝塚で貝を採っていた人たちは、海から貝がなくならないように、

大きくなったカキとハマグリしか採っていなかったよ。

ハマグリは大きくなるにつれ海の深いところに移動するよ。

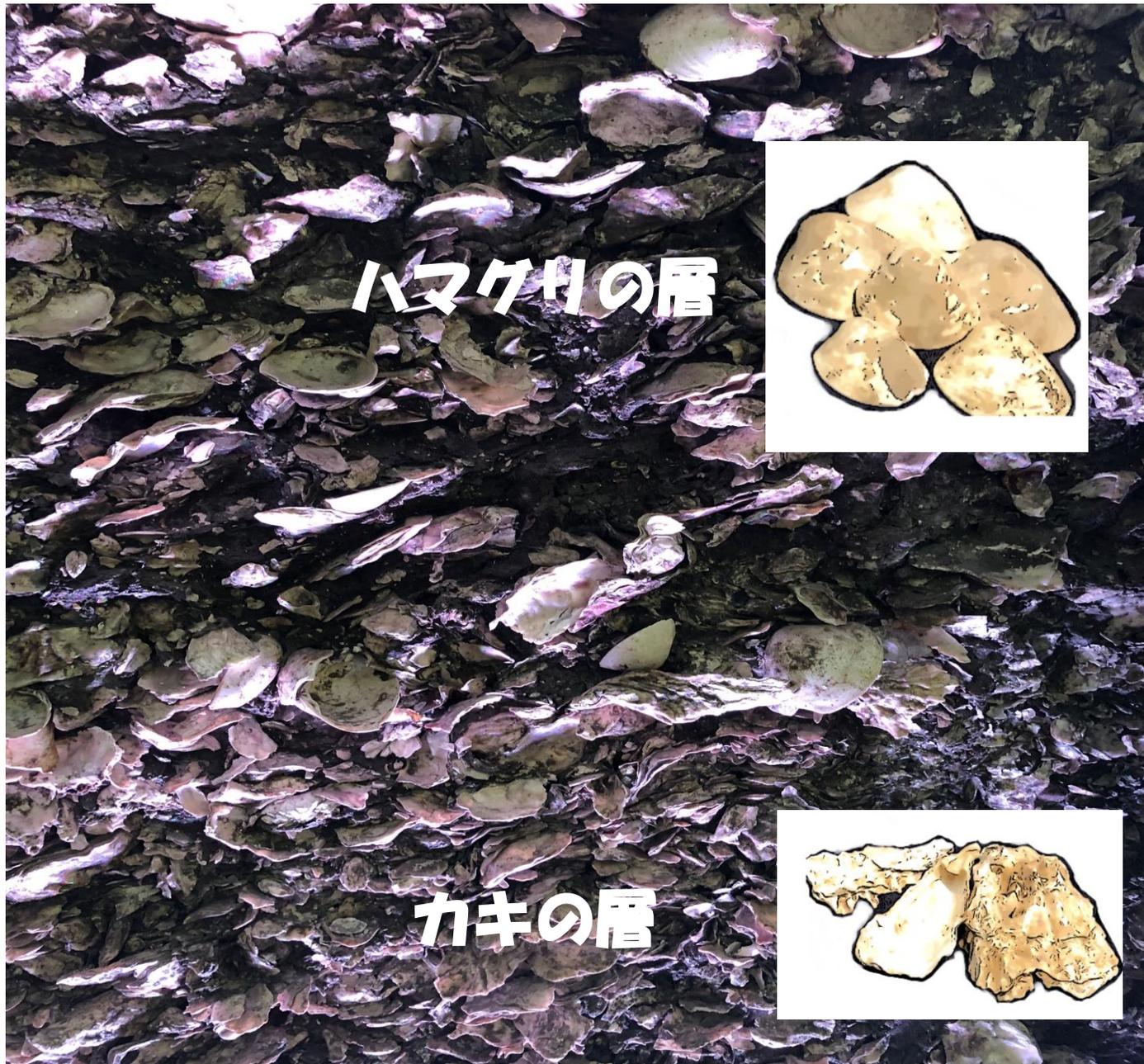
深いところにいるハマグリは潜らないと採れないから、海の水が温かい春と夏に採っていたよ。

逆にカキは浜から近い岩場で採れるから、水が冷たい秋冬でも採ることができたよ。

縄文時代の人は採る貝の大きさと採る時期を計画的に決めていたので、

約800年間にも渡り、人々は中里貝塚付近で貝をとることができたよ。

しょうこ なかざとかいづか そう
その証拠に中里貝塚はカキの層とハ
マグリの層が交互に重なっているよ
そして、かいがら おお かい み
つかり、小さい貝殻は見つからなか
ったよ。



ハマグリの層

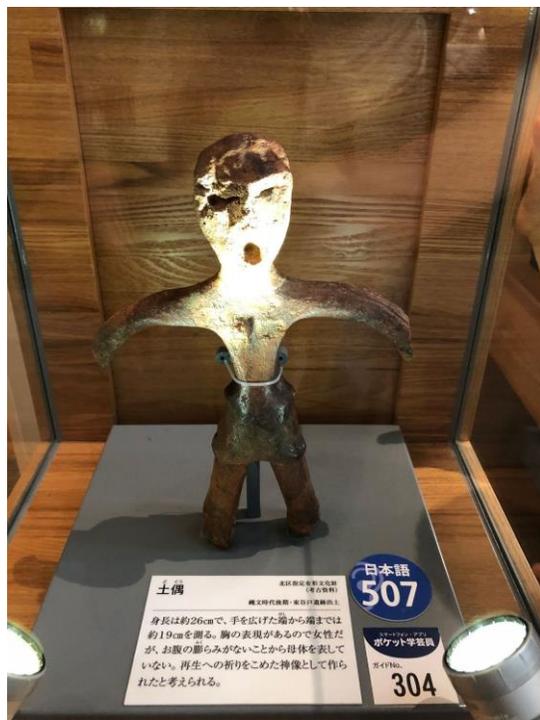


カキの層



なかざとかいづか かい み ひとびと す
Q2 : 中里貝塚で貝の身をとっていた人々はどこに住んでいたの？

A なかざとかいづか さか のぼ げんざい かみなかざとえき あすかやまこうえんふきん
A : 中里貝塚から坂を上った(現在の JR上中里駅から飛鳥山公園付近)に
す
住んでいたよ。そのあたりから中里貝塚と同じ時期に人々が住んでいた
いえ
家や使っていた船が発見されているよ。



JR上中里駅付近で見つかった
土偶(土でできた人形)



JR上中里駅付近で見つかった
丸木舟

参考にした本

『史跡 中里貝塚 総括報告書』東京都北区教育委員会, 2018